

## ラグビー

### 令和6年度を振り返って

ラグビー専門委員長

福岡県立福岡高等学校 原 雅 宜

今年度は専門委員長として2年目となり、年間を通した大会運営にも昨年と比較すると先のことをしっかりと考えて早い段階で計画、準備を進めていけるようになりました。専門委員長としての重責は感じ続けながらも専門委員の先生や自チームの試合はなくても毎週大会運営を手伝いに来てくれる役員の方々に支えられ、無事に年度内の大会を終えることができました。福岡県高校ラグビー関係のすべての先生方に大変感謝しています。

では、令和6年度の福岡県の高校ラグビーを振り返っていききたいと思います。

まず4月末から開催された九州大会予選において、準決勝では東福岡が36対24で筑紫を、東海大福岡が38対33で小倉を下し決勝に進出し、九州大会出場を決めました。決勝戦では101対0で東福岡が東海大福岡を圧倒して勝利し、9回連続34回目の優勝を果たしました。

また、6月に鹿児島県で開催された九州大会では、1位ブロックで東福岡が準優勝という成績を収めてくれました。

8月に宮崎県で開催された国民スポーツ大会九州ブロック大会では、1回戦は沖縄県に78対10で勝利したものの、準決勝では大分県に19対24で敗れ、国民スポーツ大会(佐賀県開催)には出場することができませんでした。昨年度の国体では優勝したにも関わらず、今年度は本大会にも出場ができず、非常に残念な結果となりました。

9月末からの全国大会予選は、準決勝で東福岡が73対7で小倉を、筑紫が24対17で修猷館をそれぞれ下し決勝に進出しました。決勝では、東福岡が80対5で筑紫に勝利し、優勝。25年連続35回目の全国大会出場を決めました。12月末からの第104回全国高校ラグビー選手権大会(東大阪市花園ラグビー場：大阪府東大阪市)において東福岡はBシードに選出され、大いにその力を発揮して、ベスト8まで勝ち上がってくれました。

12月からの新人大会では、10人制の部では優勝が合同Cチーム(折尾愛真・中間)、準優勝が西南学院、3位が北筑でした。15人制の部では、準決勝で東福岡が88対7で浮羽実真館を、筑紫が33対0で修猷館を破り決勝進出。決勝では東福岡が66対21で筑紫に勝利し、13年連続

32回目の優勝を果たしました。

2月に福岡県宗像市のグローバルアリーナで開催された九州新人大会においても、東福岡、筑紫の2校が福岡県代表として大いに力を発揮して、全国選抜大会の出場権を獲得しました。3月末の全国選抜大会での活躍を期待しています。また、九州新人大会を福岡県で開催するにあたり、施設をご提供いただいたグローバルアリーナをはじめ、広告協賛をいただいた多くの企業や団体の関係者の方々、役員や補助員生徒を派遣していただいた各学校などに大変感謝しています。九州新人大会を無事に終わることができ、専門委員長として一安心しているところです。

毎年年末年始に開催される全国高校ラグビー大会では、今年度全国で540チームが予選に参加しました。しかし、2009年には832チームが予選に参加しており、13年間で約30%チーム数が減少している現状があります。福岡県においても45チーム(2009年)から34チーム(合同チームは1チームとしてカウント)に減少しています。全国的にも福岡県内においても、特に高校からラグビーをはじめた高校生の数の減少が続いていることがチーム数及び部員数の減少が止まらない大きな原因の一つとなっています。まずは県内の高校ラグビーの指導者や福岡県ラグビー協会と力を合わせてラグビーの普及に力を入れていきたいと思います。

また、今年度は大会での試合中に重傷事故が起こっており、選手の命に別状はありませんでしたが、今後も選手たちが安全に安心してラグビーをプレーできる環境づくりにも尽力していきたいと考えます。引き続き関係者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、福岡県の高校ラグビーの発展のため、専門部一同協力して運営を進めていきます。

最後になりましたが、県高体連の山田会長をはじめ大瀨理事長、事務局の方々、県ラグビー協会、県教育委員会の皆様より多大なご支援とご協力をいただきましたことに対し深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

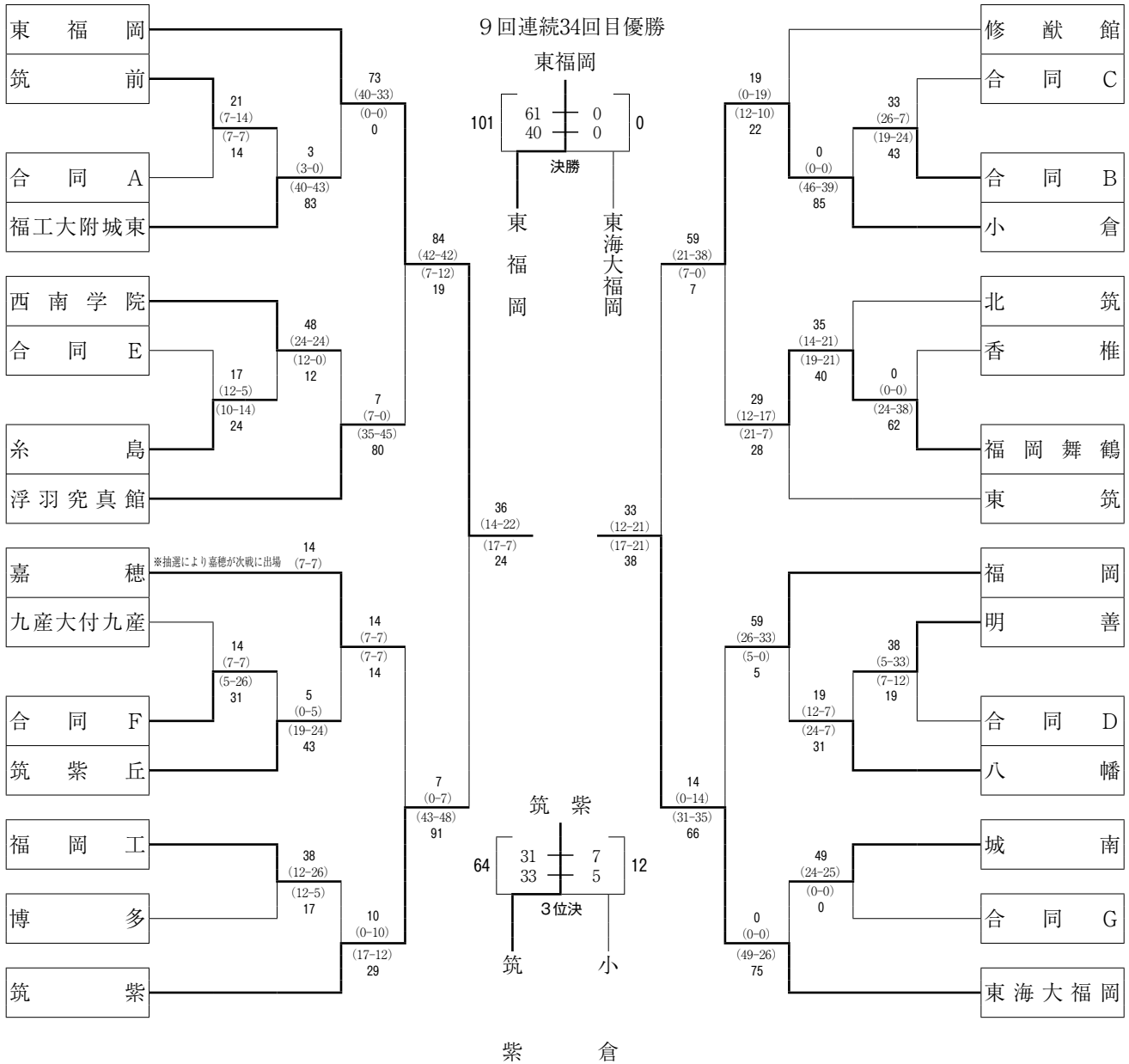
大会名 令和6年度福岡県高等学校ラグビーフットボール大会

(兼 第77回全九州高等学校ラグビーフットボール大会福岡県予選大会)

期 日 令和6年4月28日 5月5日・12日・19日・26日 6月2日

会 場 宇美町総合スポーツ公園 筑後広域公園球技場 福岡工業大学附属城東高等学校  
東福岡高等学校 筑紫高等学校 修猷館高等学校 JAPAN BASE  
春日公園球技場

成 績 1位 東福岡高等学校 2位 東海大学附属福岡高等学校 3位 筑紫高等学校 4位 小倉高等学校



合同 A：小倉工・門司学園

合同 B：折尾愛真・自由ヶ丘

合同 C：九州国際大付・光陵・須恵・武蔵台

合同 D：香椎工・中間

合同 E：新宮・宗像・柏陵

合同 F：筑紫台・福岡西陵・中村学園三陽

合同 G：小郡・八女工・久留米・輝翔館

優勝・準優勝の2チームは令和6年6月14日（金）より、鹿児島県「鹿児島県立サッカー・ラグビー場」で開催される第77回全九州高等学校ラグビーフットボール大会の出場権を得る。

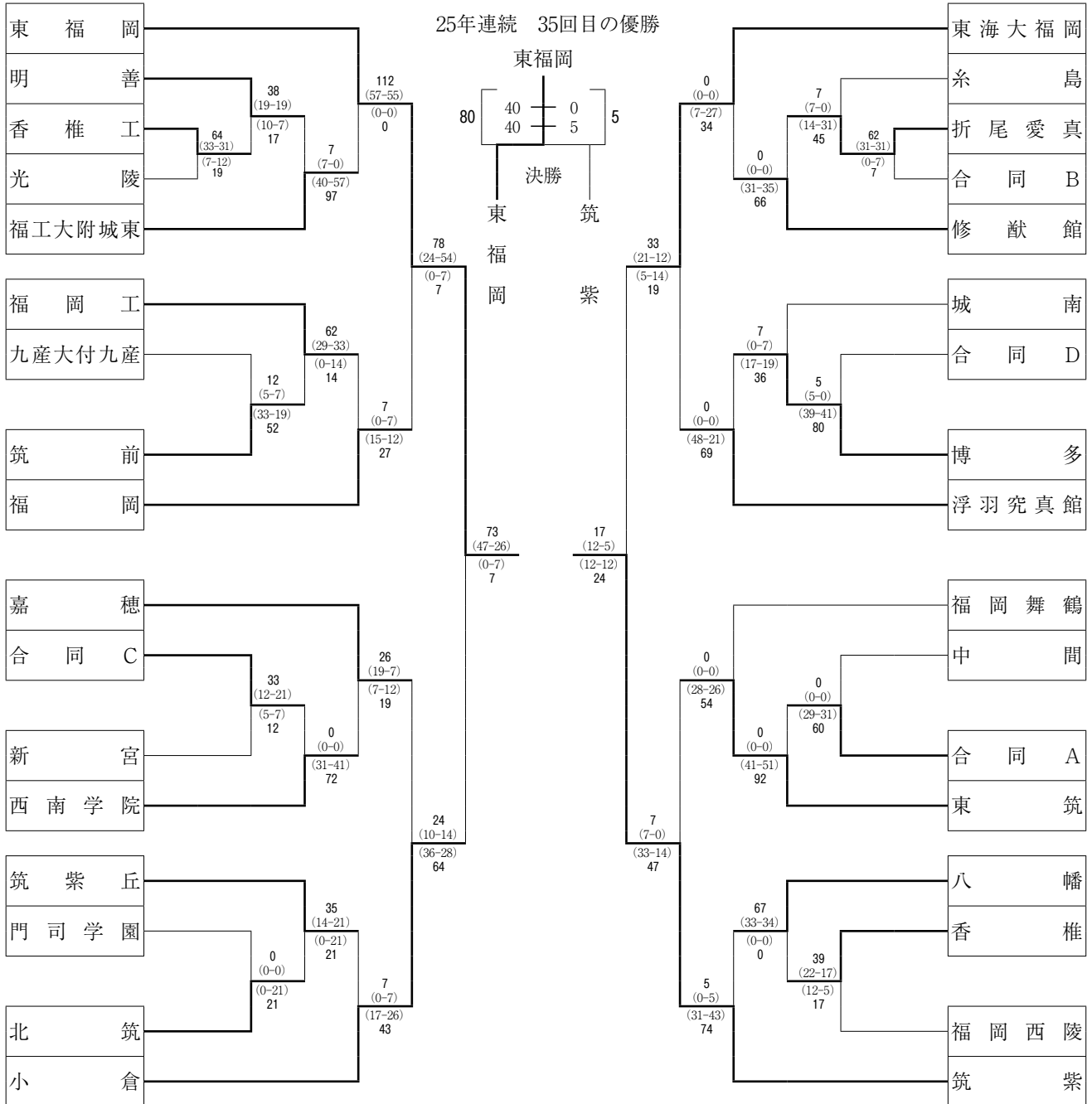
開会式：6月14日（金） 競技：6月15日（土）～18日（火）

大会名 令和6年度福岡県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール選手権大会  
 (兼 全国高等学校総合体育大会福岡県予選)  
 (兼 第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会福岡県予選大会)

期 日 令和6年9月22日・29日 10月13日・20日・27日 11月3日・9日

会 場 門司学園高等学校 筑後広域公園人工芝球技場 八幡高等学校 光陵高等学校 鞆ヶ谷競技場  
 修猷館高等学校 修猷館高等学校 東福岡高等学校 本城運動場 筑紫高等学校 JAPAN BASE  
 オクゼン不動産フットボールスタジアム ベスト電器スタジアム

成 績 1位 東福岡高等学校 2位 筑紫高等学校



合同A：小倉工・自由ヶ丘

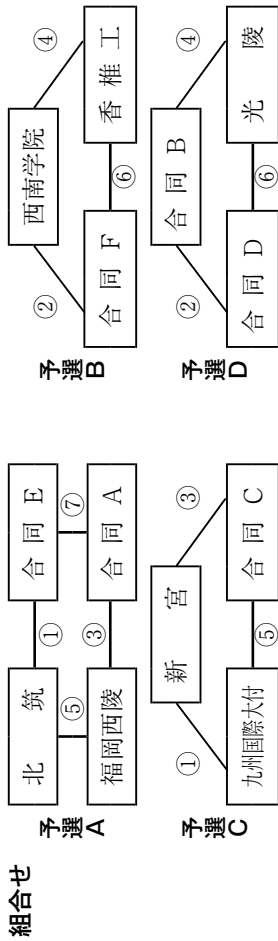
合同B：九州国際大付・須恵・柏陵・宗像

合同C：筑紫台・武蔵台・久留米・中村学園三陽

合同D：八女工・小郡・輝翔館

優勝チームは令和6年12月27日から 東大阪市花園ラグビー場、東大阪市多目的広場で開催される「第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会」に出場します。

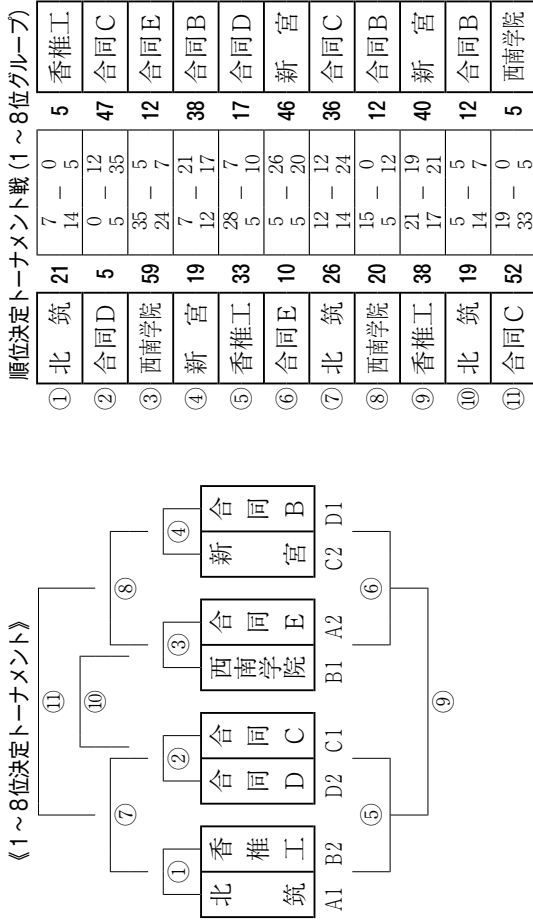
大会名 令和6年度福岡県高等学校ラグビーフットボール新人大会10人制の部  
 兼 第26回九州高等学校10人制ラグビーフットボール大会福岡県予選大会  
 期 日 令和6年12月1日(日)：予選リーグ戦 10分ハーフ  
 会場 予選A、予選B 本城運動場(北九州市八幡西区御開4-16-1)  
 予選C、予選D 本城陸上競技場(北九州市八幡西区御開4-16-1)



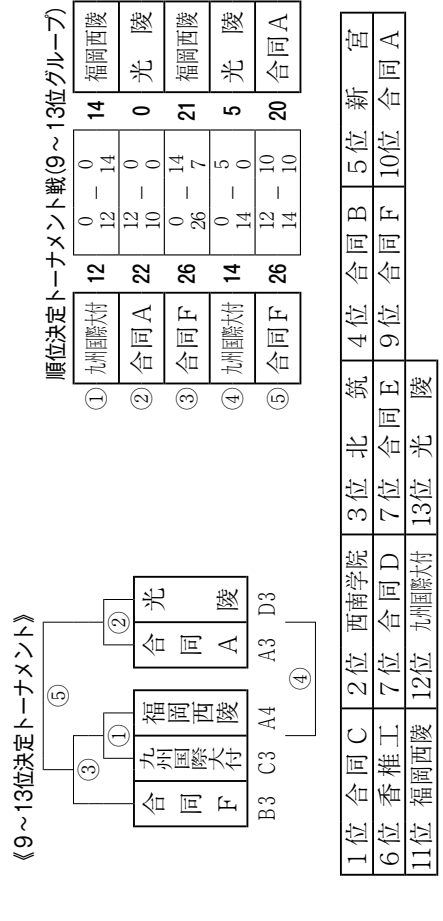
合同A：小倉工・門同学園 合同B：八幡・自由ヶ丘 合同C：中間・折尾愛真  
 合同D：柏陵・中村学園三陽・宗像 合同E：筑紫台・武蔵台・久留米・小郡  
 合同F：八女工・輝翔館

| 予選A                           | 予選B                            | 予選C                           | 予選D                          |
|-------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| ① 北 筑 45<br>26 - 5<br>19 - 5  | ② 西南学院 52<br>7 - 21<br>14 - 31 | ① 九州国際大付 7<br>7 - 17<br>0 - 7 | ② 合同B 29<br>0 - 17<br>7 - 12 |
| ③ 福岡西陵 14<br>7 - 7<br>7 - 7   | ④ 西南学院 7<br>19 - 0<br>28 - 7   | ③ 新 宮 62<br>0 - 26<br>0 - 36  | ④ 合同B 5<br>19 - 5<br>22 - 0  |
| ⑤ 北 筑 38<br>21 - 14<br>17 - 0 | ⑤ 香椎工 40<br>5 - 33<br>14 - 7   | ④ 合同C 43<br>0 - 38<br>0 - 5   | ⑤ 光 陵 5<br>17 - 0<br>22 - 5  |
| ⑦ 合同E 17<br>17 - 0<br>0 - 15  | ⑥ 香椎工 40<br>5 - 33<br>14 - 7   | ⑤ 合同C 43<br>0 - 38<br>0 - 5   | ⑥ 光 陵 5<br>17 - 0<br>22 - 5  |
| ⑧ 合同E 10<br>5 - 26<br>5 - 20  | ⑦ 西南学院 20<br>15 - 0<br>5 - 12  | ⑥ 合同C 43<br>0 - 38<br>0 - 5   | ⑦ 光 陵 5<br>17 - 0<br>22 - 5  |
| ⑨ 合同E 10<br>5 - 26<br>5 - 20  | ⑧ 西南学院 20<br>15 - 0<br>5 - 12  | ⑦ 合同C 43<br>0 - 38<br>0 - 5   | ⑧ 光 陵 5<br>17 - 0<br>22 - 5  |
| ⑩ 合同E 10<br>5 - 26<br>5 - 20  | ⑨ 香椎工 40<br>5 - 33<br>14 - 7   | ⑧ 合同C 43<br>0 - 38<br>0 - 5   | ⑨ 光 陵 5<br>17 - 0<br>22 - 5  |
| ⑪ 合同E 10<br>5 - 26<br>5 - 20  | ⑩ 香椎工 40<br>5 - 33<br>14 - 7   | ⑨ 合同C 43<br>0 - 38<br>0 - 5   | ⑩ 光 陵 5<br>17 - 0<br>22 - 5  |

期 日 令和6年12月8日(日)：順位決定戦 10分ハーフ  
 会場 10人制決勝トーナメント JAPAN BASE 第2グラウンド  
 (福岡市東区香椎浜ふ頭1-2-2)



期 日 令和6年12月8日(日)：順位決定戦 10分ハーフ  
 会場 10人制 9～13位トーナメント戦 嘉穂高等学校  
 (飯塚市潤野8-12)



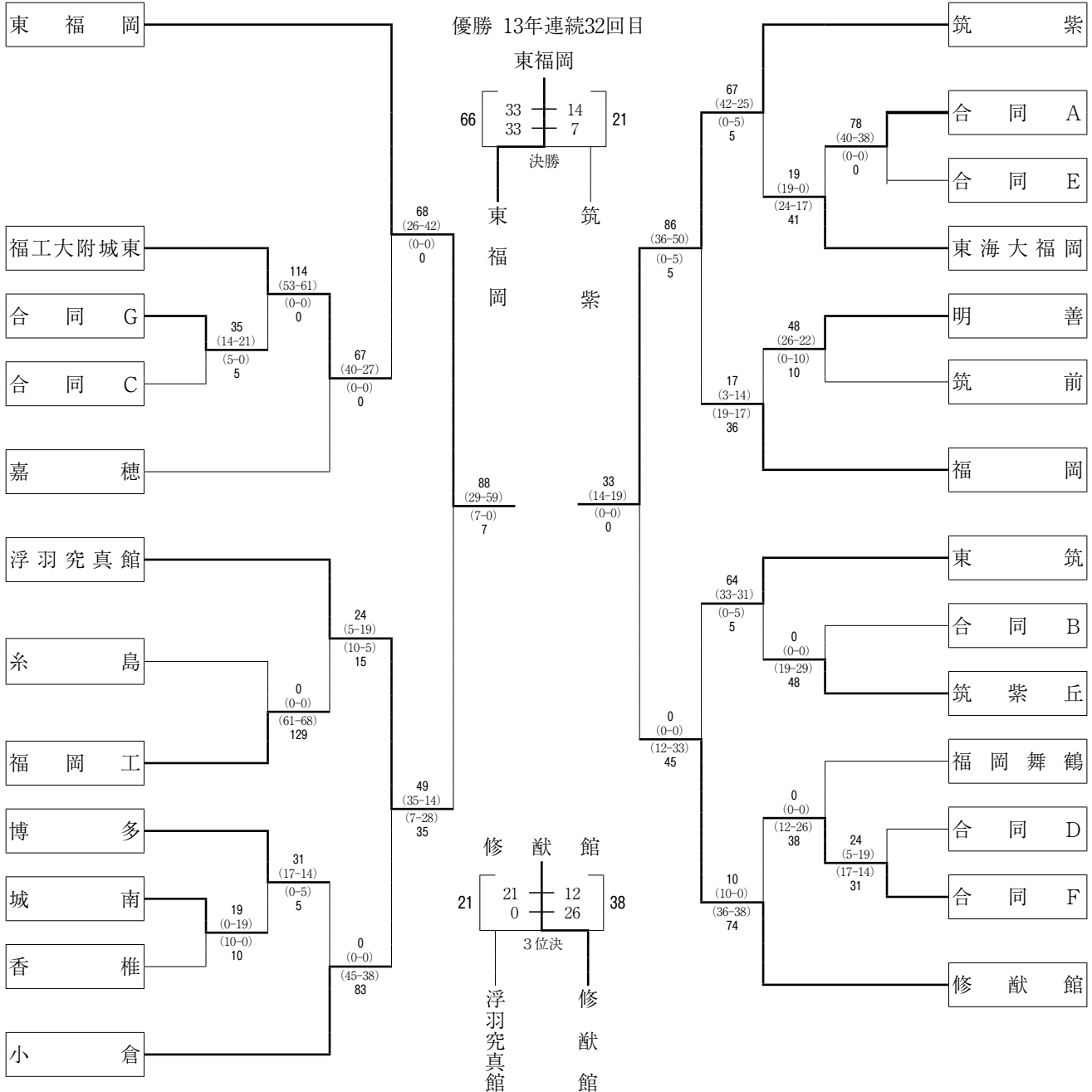
大会名 令和6年度福岡県高等学校ラグビーフットボール新人大会

(兼第47回全九州高等学校ラグビーフットボール新人大会福岡県予選大会)

期 日 令和6年12月15日・22日 令和7年1月12日・19日・26日 2月2日

会 場 久留米高等学校 新宮高等学校 本城運動場 筑後広域公園 福岡工業大学附属城東高等学校  
筑後広域公園 オクゼン不動産スタジアム 本城陸上競技場

成 績 1位 東福岡高等学校 2位 筑紫高等学校 3位修猷館高等学校 4位 浮羽究真館高等学校



合同A：北筑・中間・折尾愛真  
合同C：光陵・宗像・門司学園  
合同E：柏陵・中村学園三陽・福岡西陵  
合同G：久留米・八女工・輝翔館

合同B：八幡・自由ヶ丘・九州国際大付  
合同D：新宮・香椎工  
合同F：西南学院・九産大付九産・武蔵台・筑紫台

優勝、準優勝の2チームは令和7年2月14日より福岡県で開催される第47回全九州高等学校ラグビーフットボール新人大会の出場権を得るものとする。



R6全国大会予選決勝（東福岡対筑紫）